

2016年度 日本カウンセリング学会 認定カウンセラー資格認定試験（試験方式） 実施要項

1 資格認定試験（試験方式）実施の趣旨

日本カウンセリング学会では、創設以来、カウンセリングをとおして国民の教育、健康、福祉の向上に貢献し、あわせてカウンセリングの研究と実践の発展に資するため、カウンセリングを専門とする優れたカウンセラーの養成についても努めてきた。そして1986年度からは、本学会に所属し、カウンセリングについての一定の学識と技能を有する会員に対し「日本カウンセリング学会認定カウンセラー」の名称を付与し、その資質の認定を行なってきた。

2 受験資格

2016年度の資格認定試験（試験方式）による認定を申請するものは、次の(1)、(2)、(3)のいずれかの条件に該当していなければならない。

(1) I 一般受験者

- ① 本学会の会員として入会し2年以上経過（2016年10月1日現在）していること。
- ② 本学会「認定カウンセラー養成カリキュラム（改定版）」の一般会員対象の研修基準を満たしているもの。

(2) II 心理学系大学院（修士課程・博士前期課程）在籍者・修了者（指定大学院を除く）

- ① 修士の学位を取得して、本学会の会員として入会し1年以上経過（2016年10月1日現在）していること。
- ② 在籍者は、入会后1年以上で受験し、合格した場合は、修士課程あるいは博士前期課程修了を条件として認定証を得ることができる。
- ③ 本学会「認定カウンセラー養成カリキュラム（改定版）」の心理学系大学院（修士課程）在籍者・修了者対象の研修基準を満たしているもの。

(3) III 本学会「認定カウンセラー資格認定校」の指定を受けた大学院（専攻・領域・コース）の在籍者・修了者[※]

- ① 本学会「認定カウンセラー資格認定校」で修士の学位を取得して、本学会の会員として入会し1年以上経過（2016年10月1日現在）していること。
- ② 在籍者は、入会后1年以上で受験し、合格した場合は、修士課程あるいは博士前期課程修了を条件として認定証を得ることができる。
- ③ 「認定カウンセラー資格認定校」の指定を受けた大学院
 - ・ 都留文科大学大学院文学研究科 臨床教育実践学専攻 教育臨床心理学領域
 - ・ 聖心女子大学大学院文学研究科 人間科学専攻 臨床心理学研究領域
 - ・ 武庫川女子大学大学院文学研究科 臨床心理学専攻
 - ・ 久留米大学大学院心理学研究科 人間行動心理学専攻
 - ・ 東京福祉大学大学院心理学研究科 臨床心理学専攻
 - ・ 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教育実践高度化専攻 生徒指導実践開発コース
 - ・ 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 人間発達教育専攻 学校心理・学校健康教育・発達支援コース
 - ・ 早稲田大学大学院教育学研究科 学校教育専攻
 - ・ 筑波大学大学院人間総合科学研究科 生涯発達専攻 カウンセリングコース

※ 認定カウンセラー資格認定校の指定を受けた年度以降の修了者が該当する

3 提出書類

(1) 一般受験者

受験願書の「提出書類その10-1」に従って提出のこと。また、「スーパービジョン実施報告書」のコピーとスーパービジョンを受けた3回分の資料をA4の用紙2～3枚にまとめて提出する。なお、ロールプレイの延長線上にあるようなものはスーパービジョンの事例として認められない。

(2) 心理学系大学院（修士課程・博士前期課程）在籍者・修了者（指定大学院を除く）

受験願書の「提出書類その10-2」に従って提出のこと。また、大学院の授業のカウンセリング実習で担当した事例記録（ワープロ4000字以内）と担当教員のスーパービジョンを受けた報告書（スーパービジョン実施報告書）を1事例以上提出する。その記録がない者は、一般受験者と同様3回分提出すること。

(3) 本学会「認定カウンセラー資格認定校」の指定を受けた大学院（専攻・領域・コース）の在籍者・修了者

受験願書の「提出書類その10-3」に従って提出のこと。また、大学院の授業のカウンセリング実習で担当した事例記録（ワープロ4000字以内）と担当教員のスーパービジョンを受けた報告書（スーパービジョン実施報告書）を1事例以上提出する。

4 試験方法

(1) 一般受験者

資格認定試験（試験方式）は筆記試験と面接試験による。

① 筆記試験

筆記試験では、カウンセリングに関する基礎知識が身についているか否かを明らかにする。

- ・ 出題範囲は、日本カウンセリング学会「認定カウンセラー養成カリキュラム（改定版）」研修基準のA・B・C領域から基礎的な問題を出題する。全体の問題数は60問程度とする。
- ・ 合格の基準は70%程度とする。

② 面接試験

面接試験は1人20分程度とし、次の2点について行なう。

- ・ 人物（人柄、人間性など）が認定カウンセラーにふさわしいか否か。
- ・ スーパービジョンを受けた内容について、事前に提出した資料に基づいて試験委員が質問を行なう。

(2) 心理学系大学院（修士課程・博士前期課程）在籍者・修了者（指定大学院を除く）

資格認定試験（試験方式）は筆記試験と面接試験による。

① 筆記試験

筆記試験では、カウンセリングに関する基礎知識が身についているか否かを明らかにする。

- ・ 出題範囲は、日本カウンセリング学会「認定カウンセラー養成カリキュラム（改定版）」研修基準のA・B・C領域から基礎的な問題を出題する。全体の問題数は60問程度とする。
- ・ 合格の基準は70%程度とする。

② 面接試験

面接試験は1人20分程度とし、次の2点について行なう。

- ・ 人物（人柄、人間性など）が認定カウンセラーにふさわしいか否か。
- ・ カウンセリング実習で担当した事例記録を事前に提出し、その内容について試験委員が質問を行なう。

- (3) 本学会「認定カウンセラー資格認定校」の指定を受けた大学院（専攻・領域・コース）の在籍者・修了者

資格認定試験（試験方式）は面接試験による。

面接試験は1人20分程度とし、次の2点について行なう。

- ・人物（人柄、人間性など）が認定カウンセラーにふさわしいか否か。
- ・カウンセリング実習で担当した事例記録を事前に提出し、その内容について試験委員が質問を行なう。

5 試験実施日程

- (1) 実施要項配布：2016年7月上旬（学会会員に郵送）
- (2) 出願期間：2016年7月27日（水）～2016年8月3日（水）
郵送によること（当日の消印有効）。
締切りを過ぎてからの願書の受付けは一切しない。
- (3) 受験票送付：9月9日（金）～9月13日（火）
受験票が9月17日（土）に届いていない場合は、日本カウンセリング学会事務局に連絡すること。
- (4) 試験日時
筆記試験：2016年10月1日（土） 10：00～11：40
面接試験：2016年10月1日（土） 13：00～19：00
2016年10月2日（日） 10：30～12：00
面接試験は上記の時間帯に行なう。
面接試験の日程および順番は追って通知する。
事前の問い合わせは一切受付けない。
- (5) 合否通知：2016年11月下旬～12月初旬（予定）

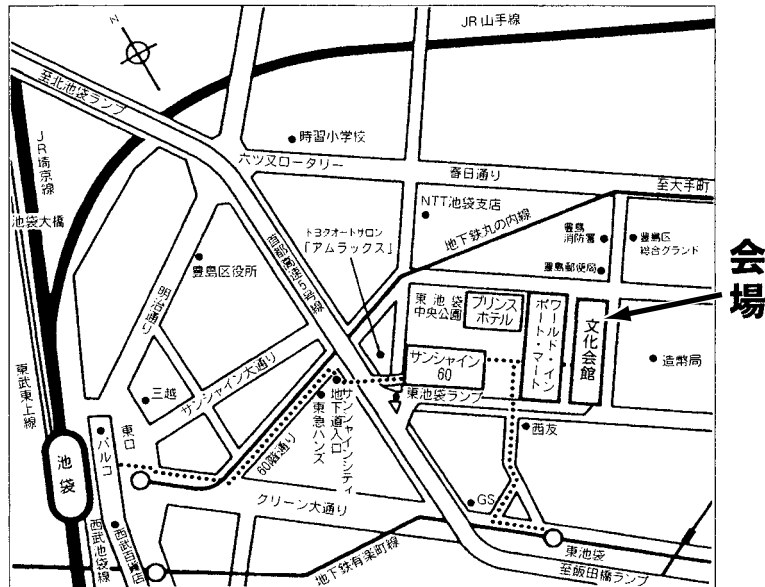
6 受験・認定費用

- (1) 受験料：2万円（出願までに所定の口座に振り込むこと）
一度納入された受験料は返金しない。
- (2) 資格認定料：3万円（資格認定試験に合格してから振り込むこと）

7 筆記試験・面接試験の会場

東京都豊島区東池袋3-1-3
サンシャインシティ文化会館7F会議室
※池袋駅下車 東口から徒歩約8分
※東京メトロ有楽町線東池袋駅下車
6・7出口から徒歩約3分

サンシャインシティに初めてお出での方は、
早目にお出かけください



8 受験料の振込先

郵便振替口座番号：00140-3-545079

加入者名：日本カウンセリング学会 資格認定試験受験係

9 受験願書の提出先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-2

佑和ビル2F

日本カウンセリング学会 資格認定委員会

10 日本カウンセリング学会の連絡先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-2

佑和ビル2F

日本カウンセリング学会事務局

TEL&FAX 03-6304-1233

受付日時 月～金 10:00～17:00

11 日本カウンセリング学会のホームページ

(<http://www.jacs1967.jp/>)

上記のホームページ・アドレスで、資格認定試験（試験方式）実施要項を閲覧することができる。